

## ■お支払い

- 入院中 : 医療費は月末精算により、翌月初めに納入通知書（請求書）をお渡しいたします。期日までに中央受付☒番窓口でお支払いください。  
(北海道銀行、北洋銀行、ゆうちょ銀行及び道内各信用金庫でのお振り込みもできます。)
- 退院時 : 退院当日は請求金額をお知らせしますので、中央受付☒番窓口でお支払いください。なお、土曜・日曜・休日・時間外等に退院するときは医療費を確定できませんので、退院の際に概算額をお預かりし、後日、医療費が確定したときに精算いたします。

## 医療相談

患者の皆さまが安心して療養できるように、担当者が各種相談をお受けしていますので、中央受付窓口や看護師等にお気軽におたずねください。

- 1 治療に関する心配事
- 2 医療費の支払い
- 3 健康保険の資格変更、喪失
- 4 交通事故や労災、公務災害
- 5 その他入院中の生活についての不安 など

相談受付時間：月曜日～金曜日の午前8時45分～午後5時30分  
(祝祭日と12月29日から1月3日までは除きます。)

## ■お願い

- 当院は庁舎を含め敷地内全て禁煙となっております。御協力をお願いいたします。
- 当院の駐車場は、外来患者さまやお見舞いなどで来院される方が使用いたしますので、入院患者さまの御利用は、入院・退院の当日を除き御遠慮ください。
- 入院中や退院時の病棟への謝礼は、固くお断りしております。
- 電化製品の持ち込みはお断りいたしております。

御不明な点がございましたら、遠慮なく看護師などにおたずねください。

## 患者さまの権利と責務

当院では、医療の質の確保・向上は患者さまとの協働作業であると考えております。患者さまとのパートナーシップを尊重し、信頼関係を深め、より良い医療を提供するために、次に掲げる「患者さまの権利と責務」を宣言します。

### 権利

- 1 いかなる時も、だれもが、平等に最善の医療を受けることができます。
- 2 診断、検査、治療、看護、予測される危険性や今後の見通しなどについて、分かりやすい言葉や方法による十分な説明と情報提供を受けることができます。
- 3 個人の尊厳とプライバシーが守られます。
- 4 自己の自由な意志による医療行為の選択あるいは拒否をすることができます。
- 5 診療情報の開示やセカンド・オピニオンを求めることができます。

### 責務

- 1 昔かかった病気、入院や内服を含めて自身の健康状態について情報を提供する責任があります。
- 2 検査や治療について、納得し合意した方針には意欲をもって取り組む責任があります。
- 3 医療費を速やかに支払う責任があります。
- 4 社会的ルールや病院が決めた規則等を尊重し、職員の指示を守り、他の患者さまの権利に配慮する責任があります。

# 入院の御案内

## 羽幌病院の基本理念

地域センター病院としての医療機能の充実に努めます  
患者さまのための医療サービスの向上に徹します  
職員一同、道民の皆様へ奉仕の精神を忘れません

## 羽幌病院の看護理念

患者さまの心に寄り添い“もてる力”を支える看護を提供します  
“もてる力”とは、十分な観察と判断から導き出された、個々の患者に備わっている力である



## 羽幌病院の倫理における考え方

- 1 当院では脳死判定を行う際に必要とされる基準を満たしていませんので、脳死判定は行いません。
- 2 がん告知はインフォームドコンセントを徹底し患者さま・御家族にとって不利益にならないようにします。
- 3 当院では移植手術はできませんが、患者さまの意思が確認できた場合には、適切な連絡・調整を行いますので、あらかじめお申し出ください。
- 4 終末期医療は患者さまや、御家族の意思を尊重しながら多職種で検討・決定します。
- 5 緩和ケアは基本方針に従い、可能な限り疼痛・苦痛や不快症状を緩和し、人間としての尊厳をもち、心豊かに余生が送れるようケアします。
- 6 人工妊娠中絶については母体保護法を遵守します。
- 7 宗教上の理由などから輸血療法を拒否される患者さまは、十分なインフォームドコンセントのもと適切に対応します。
- 8 安全確保などのため、やむを得ず身体を拘束し、行動を制限する必要がある患者さまは、当院の基準・手順に基づき、慎重に対応します。

## 北海道立羽幌病院

〒078-4197 苫前郡羽幌町栄町110番地  
TEL(0164)62-6060(代表)  
FAX(0164)62-6050

## 入院にあたって

### ■手続き

入院当日は中央受付<sup>1</sup>番窓口で、次の手続きをお願いいたします。

○入院申込書に所定の内容を記入押印の上、提出してください。

○次のうちで該当するものをあらかじめ提出してください。

- ①身障者・ひとり親家庭・乳幼児医療費等の受給資格証
- ②生活保護法による診療依頼書、労災保険等を使用する場合は事業主の証明書
- ③限度額適用認定書、限度額適用・標準負担額減額認定証等  
※健康保険証等の提示がない場合、料金は自費扱いとなります。  
保険証等の変更手続き中の方は、その旨を申し出てください。

○今回の入院の前3ヶ月間に他医療機関に入院していた場合は、その入院期間についてお知らせください。

### ■持ち物（必要最小限の身の回り品）

次のものを御用意ください。

- 日用品：洗面器、タオル、歯ブラシ、石けん、シャンプー、バスタオル、入浴用具、履き物、ティッシュペーパー、くずかご、ひげ剃り(男性)など
- 食器類：スプーン・フォーク、ストロー、湯飲みなど
- 衣類：下着類、パジャマ、ガウンなどの上に羽織るもの  
※紛失防止のため、持参品には必ず名前を記入してください。
- 内服薬：現在内服しているお薬とその説明書、お薬手帳など  
※より効果的で安全な内服治療を行うため、必ず御持参ください。

### ■基本情報の聴取

病歴やアレルギーの有無をはじめ治療上必要な情報について伺いますので、御協力をお願い致します。なお、それらの情報については、当院の方針に基づきその保護に努めます。

## 入院中の過ごし方

### ■食事

- 朝食 午前7時40分
- 昼食 正午
- 夕食 午後6時00分

選択メニューを実施しております。

当院では週2回の選択メニュー（2つのメニューから選ぶ）を実施しております。なお患者さまの病態によっては選べませんので御了承ください。

### ■入浴

浴室は病棟に備えております。御利用については入院時に説明致します。

### ■面会《面会時間 午後1時～午後8時》

- 面会の方は、面会者名簿に記名していただきます。
- 当院では、セキュリティ及び入院患者さまの安静・療養上の視点から、面会時間を制限しております。上記時間帯を出来るだけお守りいただきますように御協力をお願い致します。また、患者さまの病状によっては面会をお断りする場合やお待ちいただく場合がございますので御了承願います。なお、急用などでそれ以外の時間帯にお越しの際には看護師にお声を掛けていただきますようよろしくお願い致します。
- 面会は他の患者さまの御迷惑にならないようお願い致します。また、病室内での飲食はお断り致します。

### ■病院で用意しているもの

- 寝具：布団、毛布、シーツ、枕とカバー
- 病衣：希望される方には、1日70円でお貸ししますので、看護師にお申し出ください。定期的に変換いたします。
- 設備：テレビ、冷蔵庫は各ベッドに備えています（券売機でカード(千円)を購入してください）。  
注意) テレビのチャンネル設定の変更は、テレビ機器の故障を招きますので、絶対に行わないようお願いいたします。  
洗濯機および乾燥機は病棟に備えています（1回につき100円）。  
注意) カード販売機・精算機は病棟デイルームに設置しております。  
公衆電話は病棟と1階に設置しております。  
注意) なお、携帯電話は許可エリア内で御使用ください。それ以外での使用は御遠慮ください。  
売店は1階エレベーター前にあります。

### ■お部屋について

病室は1～4人部屋があります。患者さまの病状により、病室が変わる場合もありますので、御了承ください。

- 特別室：有料の個室を1室御用意しております。1日5,500円で御利用いただけます。  
設備…ソファ／冷蔵庫（無料）／液晶テレビ21インチ（無料）

### ■貴重品

各床頭台にセーフティーボックス（簡易金庫）を備え付けております。なお、紛失、盗難についての責任は負いかねますので、十分御注意ください。

### ■消灯

午後10時になっております。

### ■外出・外泊

御希望の場合は、医師の許可が必要となりますので看護師にお申し出ください。

### ■付き添い

付き添いの必要はありませんが、御希望の場合は医師の許可が必要となりますので看護師に御相談ください。

### ■病気の説明

病気や診療内容、看護の方向性など、十分な説明を行うよう努めておりますので、医師又は看護師に気軽におたずねください。

### ■診断書など

診断書や入院証明書が必要なときは、用紙をお持ちの上、中央受付<sup>1</sup>番窓口にお申し出ください。

### ■安全確保

転倒・誤薬等の危険の防止や治療等に伴う安全確保のため、患者さまや御家族にも確認のためお名前を名乗っていただくなどの御協力をいただくことがありますので、よろしくお願い致します。